

書籍のご案内

放射線の安全取扱い 2009

編集：(社)日本非破壊検査協会 編集委員長 辻本 忠
体裁：B5版, 128頁
発行：平成21年4月20日
定価：本体3,048円+税 (送料別)

本テキストは平成8年に初版を発行し、その後、関係法令が大幅に改正になったので全面的に改訂をおこなった。

事業者はエックス線装置又はガンマ線照射装置を用いて透過写真撮影の業務に労働者を就かせる場合には電離放射線障害防止規則(電離則)の規定により特別の教育を行わなければならない。

また、ガンマ線照射装置等の放射性同位元素を使用して業務を行う者に対しては、放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律(障防法)の定めにより、教育訓練を行わなければならない。このようにガンマ線を用いて業務を行う者には2つの法律の規制を受ける。これらの規則等を満足するために編纂したものが本テキストであり、二つの法令を満足する内容を一冊のテキストにまとめたものはこれまではなかった。

本テキストはエックス線装置又はガンマ線照射装置を用いて透過写真等の業務を行う労働者の教育を目的に編纂したが、各作業主任者の免許取得の受験用テキストとしても役立つと共に事業所内において作業者の再教育用のテキストとしても十分に役立つものと思う。

以下に目次を示します。

- 第1章 放射線の基礎
- 第2章 電離放射線の生体に与える影響
- 第3章 エックス線装置の構造及び取扱方法
- 第4章 ガンマ線照射装置の構造及び取扱方法
- 第5章 透過写真の撮影
- 第6章 放射線防護とトラブル時の対応
- 第7章 関係法令
- 第8章 放射線障害予防規定の例
- 第9章 付録

以上

